

「オール大阪」庶民の力で

# 住民投票「反対」で 勝利しよう

明るい会・よくする会の  
総力をあげて

府立体育会館に6000人を集めて開いた「大阪市なくしたらアカン 府民大集合」(左)、壇上に並ぶ「オール大阪」を象徴する来賓のみなさん(下)



## 寄せられた感想から

- 来賓のみなさんの顔ぶれに、党派をこえて広がっていることに感動。歴史的なたたかいだと身震いしました。
- 柳本参議院議員の、他党議員をたたえる器量の大きさに感動しました。竹山市長の堺を愛する心持ち、想いに感動!
- こんな集会に参加して感激でした。よかったです。企画して下さい下さった方々にお礼申し上げます。コントで大笑いしました。
- 来賓の方々の多彩な顔ぶれに勇気がわいた。山下書記局長のお話は、わかりやすく説得力がある。連休返上で宣伝をしないと、と思った。
- ものすごい参加者で、熱気のある集会でした。庶民の町・大阪をこわしたらアカンという一点で心が一つになり、町の空気を一変するような大運動をつくりましょう。

を訴えようとのべました。

①すべての大阪市民を対象に「大阪市をこわさないで」という思いを語り広げる。街かど懇談会、ハガキ作戦、ネット作戦を成功させましょう。

大原さんは、「住民投票に勝利するうえで、「大阪都」(大阪市廃止・解体)構想の3つの中心問題(①大阪市も24区もなくす、②くらしをこわす、③一人の指揮官)でやりたい放題の体制をつくる)をさらに徹底することを提起。同時に、改革を求める市民の願いにこたえ、「オール大阪」の庶民の力で、「維新の会」を打ち破るなら、必ず新しい大阪市ができることを訴えようとのべました。

②連日の折り込みチラシ、テレビCMや「300台」ともいわれる宣伝カー投入にたいして、草の根の力と共同の力で打ち破ろうとよびかけ、この間の住之江区医師会、大阪市地域振興会、市商店会、大阪連盟などの「反対」の動きを紹介。そして、全構成員が勝利のための4つの行動にとりくむことを提起しました。

「府民大集合」では、共同闘争本部事務局長の大原真さん(大阪自治労連委員長)が行動提起しました。

③全戸配布や駅頭、スーパー前などの宣伝で「よくする会」ビラを一枚残らず配布しましょう。

大原真・「明るい民主大阪府政をつくる会」大阪府をよくする会」共同闘争本部事務局長が行動提起

## すべての市民に対話、宣伝、共同の行動を

4月28日夜、大阪府立体育会館で開催された「大阪市なくしたらアカン 府民大集合」には6000人が集いました。

集会の壇上には、自民党の柳本卓治参院議員、日本共産党の山下芳生書記局長・参院議員、竹山修身堺市長、平松邦夫前大阪市長、浅野秀弥「民意の声」代表、辻公雄「大阪市がな

くなるで! えらいこっちゃの会」共同代表、中野雅司「大阪府分割解体を考える市民の会」世話人、小池俊二「日本商工連盟大阪地区代表世話人らが並び、八尾市長選挙で維新候補を破った田中誠太市長が駆けつけました(裏面に3氏の来賓スピーチを紹介)。

「府民大集合」では、共同闘争本部事務局長の

「維新の会」が「4〜5億円」と

もどんどんと。

連日の折り込みチラシ、テレビCMや「300台」ともいわれる宣伝

吹かせる。

④地元の町会役員をはじめ、党派をこえて大阪を愛する人たちに共同の申し入れを進め

ましょう。

5月10日(日)1時半から扇町公園で開かれる共同の「大阪府をこわさないで! 市民集会」

